

年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書

2025 年 4 月 1 日

都道府県知事 殿

病院名 福井県済生会病院
開設者 社会福祉法人^{恩賜}済生会支部
福井県済生会 支部長 登谷 大修

医師法第 16 条の 2 第 1 項に規定する臨床研修に関する省令（平成 14 年厚生労働省令第 158 号）第 12 条に基づき、年次報告書を提出いたします。
また、併せて、同省令第 9 条に基づき、1. 研修プログラムの変更、2. 研修プログラムの新設を届け出ます。

（研修プログラムを変更する場合には「1. 研修プログラム変更」に、研修プログラムを新設する場合には「2. 研修プログラムの新設」に○をつけてください。）

1. 基幹型臨床研修病院 2. 協力型臨床研修病院 （報告又は届出を行う臨床研修病院の型の番号に○をつけてください。）

- ・項目番号 1 から 27 までについては、年次報告において記入してください。
- ・研修プログラムの変更・新設の届出の場合は、項目番号 28 から 38 までについても記入してください。

年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書ー 1 ー

病院施設番号： 030333

臨床研修病院の名称： 福井県済生会病院

記入日：西暦 2025 年 4 月 1 日

病院施設番号 <small>(基幹型、協力型記入)</small> 既に番号を取得している臨床研修病院については 病院施設番号を記入してください。	030333	臨床研修病院群の名称 <small>(基幹型、協力型記入)</small> 既に臨床研修病院群番号を有している臨床 研修病院群については、番号も記入し てください。	名称 福井県済生会病院 番号 0303331
作成責任者の氏名及び連絡先 <small>(基幹型、協力型記入)</small> 本報告書の問合せに対して回答できる作成 責任者について記入してください。	フリガナ ツチダ 氏名(姓) 土田 (名) 早苗	役職 総務企画課 主事 (内線 7817) (直通電話 (0776) 23—1111) e-mail : kensyu@fukui.saiseikai.or.jp <small>(携帯電話のメールアドレスは不可とします。)</small>	
1. 病院の名称 <small>(基幹型、協力型記入)</small>	フリガナ シャカイフクシユヅ オンサ イダ ンサセカイイブ フクケンサセカイ化 ヨウイン 社会福祉法人 <small>恩賜財団</small> 済生会支部 福井県済生会病院		
2. 病院の所在地及び二次医 療圏の名称 <small>(基幹型・協力型記入)</small>	〒 918-8503 (福井県) 福井市和田中町舟橋7番地1 電話 : (0776) 23—1111 FAX : (0776) 28—8527 二次医療圏 の名称 : 福井・坂井		
3. 病院の開設者の氏名 (法 人の名称) <small>(基幹型・協力型記入)</small>	フリガナ シャカイフクシユヅ オンサ イダ ンサセカイイブ フクケンサセカイ シブ チョウ トヤ タ イシュ 社会福祉法人 <small>恩賜財団</small> 済生会支部福井県済生会 支部長 登谷 大修		
4. 病院の開設者の住所 (法 人の主たる事務所の所在 地) <small>(基幹型・協力型記入)</small>	〒 918-8503 (福井県) 福井市和田中町舟橋7番地1 電話 : (0776) 23—1111 FAX : (0776) 28—8527		
5. 病院の管理者の氏名 <small>(基幹型・協力型記入)</small>	フリガナ カハラ 姓 笠原	ヲサ 名 善郎	
6. 研修管理委員会の構成員の氏名 及び開催回数 <small>(基幹型記入)</small>	* 別紙1に記入 研修管理委員会の全ての構成員(協力型臨床研修病院及び臨床研修協力施設に所属する者を含む。)について記入してください。		
7. 病院群の構成等 <small>(基幹型記入)</small>	* 別表に記入 病院群を構成する全ての臨床研修病院、臨床研修協力施設の名称、新規指定の有無、病院群の構成の変更等について記入してください。		
8. 病院のホームページアドレス <small>(基幹型・協力型記入)</small>	http://www.fukui-saiseikai.com		

年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書－ 2 －

病院施設番号： 030333

臨床研修病院の名称： 福井県済生会病院

		※
9. 医師（研修医を含む。）の員数 <small>（基幹型・協力型記入）</small>		常勤：139名、非常勤（常勤換算）：6.2名 計（常勤換算）：145.2名、医療法による医師の標準員数：42.2名 * 基幹型臨床研修病院は、当該病院が管理している研修医の氏名等について様式A-3に記入
10. 救急医療の提供の実績 <small>（基幹型・協力型記入）</small>	救急病院認定の告示	告示年月日：西暦1993年 5月 1日、告示番号：第 948号
	医療計画上の位置付け	1. 初期救急医療機関 (2) 第二次救急医療機関 3. 第三次救急医療機関
	救急専用診療（処置）室の有無	(1) 有 (118.300) m ² 0. 無
	救急医療の実績	前年度の件数： 10861 件（うち診療時間外： 9085 件） 1日平均件数： 29.8 件（うち診療時間外： 24.9 件） 救急車取扱件数： 3248 件（うち診療時間外： 2170 件）
	診療時間外の勤務体制	医師： 4 名、看護師及び准看護師： 4 名
	指導を行う者の氏名等	* 別紙4に記入
	救急医療を提供している診療科	内科系 (1) 有 0. 無) 外科系 (1) 有 0. 無) 小児科 (1) 有 0. 無) その他 ()
11. 医療法上の許可病床数（歯科の病床数を除く。） <small>（基幹型・協力型記入）</small>		1. 一般： 408 床、2. 精神： 0 床、3. 感染症： 0 床 4. 結核： 4 床、5. 療養： 0 床
12. 診療科ごとの入院患者・外来患者・研修医の数 <small>（基幹型・協力型記入）</small>		* 別紙2に記入 年次報告の場合には、患者数は報告年度のの前年度分、研修医の数は報告年度のの前年度分の実績と当年度分の想定を記入。 研修プログラム変更・新設の届出の場合には、患者数は届出年度のの前年度分、研修医の数は届出年度のの次年度分及び次々年度分の想定を記入。
13. 病床の種別ごとの平均在院日数（小数第二位四捨五入） <small>（基幹型・協力型記入）</small>		1. 一般： 10.3 日、2. 精神： 0.0 日、3. 感染症： 0.0 日 4. 結核： 0.0 日、5. 療養： 0.0 日
14. 前年度の分娩件数 <small>（基幹型・協力型記入）</small>		正常分娩件数： 155 件、異常分娩件数： 90 件
15. 臨床病理検討会（CPC）の実施状況 <small>（基幹型・協力型記入）</small>	開催回数	前年度実績：4回、今年度見込：5回 ※報告・届出病院の主催の
	指導を行う病理医の氏名等	* 別紙4に記入 下に開催した回数を記入
	剖検数	前年度実績：13件、今年度見込：14件
	剖検を行う場所	当該医療機関の剖検室 (1) 有 0. 無 () 大学、() 病院 <small>無を選択した場合には、剖検を実施している大学又は病院を記入してください。</small>
16. 研修医のための宿舎及び研修医室の有無 <small>（基幹型・協力型記入）</small>	研修医の宿舎	(1) 有（単身用： 20 戸、世帯用： 0 戸） 0. 無（住宅手当： 円） <small>有を選択した場合には、単身用・世帯用に分けて宿舎の戸数を記入してください。 無を選択した場合には、住宅手当の金額を記入してください。住宅手当の支給が無い場合は、「0」と記入してください。</small>
	研修医室	(1) 有 (1 室) 0. 無 <small>有を選択した場合には、研修医室の室数を記入してください。</small>
17. 図書、雑誌、インターネット等が利用できる環境及び医学教育用機材の整備状況 <small>（基幹型・協力型記入）</small>	図書室の広さ	(176.900) m ²
	医学図書数	国内図書： 1500 冊、国外図書： 250 冊
	医学雑誌数	国内雑誌： 93 種類、国外雑誌： 25 種類
	図書室の利用可能時間	00：00～24：00 24時間表記
	文献データベース等の利用環境	Medline等の文献データベース (1) 有 0. 無)、教育用コンテンツ (1) 有 0. 無)、 その他 () 利用可能時間 (: ~ :) 24時間表記
医学教育用機材の整備状況	医学教育用シミュレーター (1) 有 0. 無)、 その他 ()	

年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書－ 3 －

病院施設番号： 030333

臨床研修病院の名称：福井県済生会病院

18. 病歴管理体制 <small>(基幹型・協力型記入)</small>	病歴管理の責任者の氏名及び役職	フリガナ ヌシモ ムウヰ 氏名(姓) 塗茂 (名) 裕一 役職 診療情報管理課		
	診療に関する諸記録の管理方法	<input checked="" type="radio"/> 1. 中央管理 <input type="radio"/> 2. 各科管理 その他(具体的に:)		
	診療録の保存期間	(20) 年間保存		
	診療録の保存方法	<input type="radio"/> 1. 文書 <input checked="" type="radio"/> 2. 電子媒体 その他(具体的に:)		
19. 医療安全管理体制 <small>(基幹型・協力型記入)</small>	安全管理者の配置状況	<input checked="" type="radio"/> 1. 有 (1 名) <input type="radio"/> 0. 無 <small>有を選択した場合には、安全管理者の人数を記入してください。</small>		
	安全管理部門の設置状況	職員：専任 (1) 名、兼任 (6) 名 主な活動内容：例)「院内において発生した医療事故又は発生する危険があった医療事故についての情報の収集」「医療事故の防止のための研修及び教育」等		
	患者からの相談に適切に応じる体制の確保状況	患者相談窓口の責任者の氏名等：	フリガナ マスカ	サヰ
		氏名(姓) 増永 (名) 佐智恵		
		役職 患者支援課員		
		対応時間 (8:15 ~ 17:15) 24時間表記		
	患者相談窓口に係る規約の有無：	<input checked="" type="radio"/> 1. 有 <input type="radio"/> 0. 無		
	医療に係る安全管理のための指針の整備状況	<input checked="" type="radio"/> 1. 有 <input type="radio"/> 0. 無 指針の主な内容： 医療安全の組織体制、マニュアル、事故等に関する事		
医療に係る安全管理委員会の開催状況	年 (12) 回	活動の主な内容： 医療安全管理対策の総合的な企画、実施、発生事例や再発防止策の検討		
医療に係る安全管理のための職員研修の実施状況	年 (2) 回	研修の主な内容： 事故防止の具体的な手法や安全意識の向上を目的とする		
医療機関内における事故報告等の医療に係る安全の確保を目的とした改善のための方策	医療機関内における事故報告等の整備： <input checked="" type="radio"/> 1. 有 <input type="radio"/> 0. 無			
	その他の改善のための方策の主な内容： 院内LANを利用したインシデントレポートシステムの運用、各部署のミーティングで改善を教育している			
20. 前年度に臨床研修を修了又は中断した研修医の数 <small>(基幹型・協力型記入)</small>	修了： 8 名 中断： 0 名			
21. 現に受け入れている研修医の数 <small>(基幹型・協力型記入)</small>		前々年度	前年度	
	1 年	8	6	
	2 年	8	8	
		当該年度	10	
			6	
22. 受入可能定員 <small>(基幹型・協力型記入)</small>	許可病床数(歯科の病床数を除く。)から算出	許可病床数 (412) 床 ÷ 10 = (41) 名		
	患者数から算出	年間入院患者数 (10860) 人 ÷ 100 = (108.6) 名		
23. 精神保健福祉士、作業療法士その他診療要員の配置状況 <small>(基幹型・協力型記入)</small> 精神科の研修を行う臨床研修病院については記入してください。	1. 精神保健福祉士： 6 名 (常勤： 6 名、非常勤： 名)			
	2. 作業療法士： 8 名 (常勤： 8 名、非常勤： 名)			
	3. 臨床心理技術者： 2 名 (常勤： 2 名、非常勤： 名)			
	9. その他の精神科技術職員： 0 名 (常勤： 名、非常勤： 名)			
24. 臨床研修に関する第三者評価の受審状況 <small>(基幹型記入)</small> JCEPによる評価受審の有無を記載してください。	1. 有 (年 月 日) <input checked="" type="radio"/> 0. 無 <small>有を選択した場合には、直近の受審日を記入してください。</small> 受審状況有りの場合、結果の公表 <input type="radio"/> 1. 有 <input type="radio"/> 0. 無			

年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書－４－

病院施設番号： 030333

臨床研修病院の名称：福井県済生会病院

項目 27 までについては、報告時に必ず記入してください。		※	
25. 時間外・休日労働の実績及び最大想定時間数 (基幹型記入)			* 別紙5に記入 年次報告の場合は、報告年度の前年度の実績及び報告年度の想定を記入。 研修プログラム変更・新設の届出の場合は、届出年度の前年度の実績及び次年度の想定を記入。
26. 前年度に育児休業を取得した研修医の数 (基幹型・協力型記入)			女性 1年次研修医 (0) 名 2年次研修医 (0) 名 男性 1年次研修医 (0) 名 2年次研修医 (0) 名
27. 研修医の妊娠・出産・育児に関する施設及び取組に関する事項 (基幹型・協力型記入)	院内保育所		院内保育所の有無 (1) 有 0. 無) 有を選択した場合、開所時間を記入してください (00時00分～24時00分) 病児保育 (1. 有 (0) 無) 夜間保育 (1) 有 0. 無) 上記保育所は研修医の子どもに使用可能か (1) 可 0. 不可)
	保育補助		ベビーシッター・一時保育等利用時の補助 (1. 有 (0) 無) その他の補助 (具体的に：)
	体調不良時に休憩・授乳等に使用できる場所		休憩場所 (1) 有 0. 無) 授乳スペース (1) 有 0. 無)
	その他育児関連施設・取組があれば記入 (院外との連携した取組もあれば記入)		()
	研修医のライフイベントの相談窓口		(1) 有 0. 無 窓口の名称がある場合記入 (人事課) 窓口の専任担当 (1) 有 (名) 0. 無
	各種ハラスメントの相談窓口		窓口の名称を記入 () 窓口の専任担当 (1) 有 (名) 0. 無
※ここからは研修プログラムごとに記入してください。研修プログラムの変更又は新設の場合は、上記内容と併せて以下の内容についても記入してください。			
28. 研修プログラムの名称 (基幹型・協力型記入) プログラム番号は、既にプログラム番号を取得されている場合に記入してください。			研修プログラムの名称：福井県済生会病院臨床研修プログラム プログラム番号： 030333303
29. 研修医の募集定員 (基幹型記入)			1年次： 10 名、2年次： 10 名
30. 研修医の募集及び採用の方法 (基幹型記入)	研修プログラムに関する問い合わせ先		フリガナ カハラ ヒデオ 氏名 (姓) (名) 金原 秀雄 所属 内科 役職 部長 電話：(0776) 23—1111 FAX：(0776) 28—8527 e-mail：kensyu@fukui.saiseikai.or.jp URL：http://www.fukui-saiseikai.or.jp
	資料請求先		住所 〒 918-8503 (福井県) 福井市和中町舟橋7番地1 担当部門 担当者氏名 フリガナ ツチダ ナエ 姓 土田 名 早苗 電話：(0776) 23—1111 FAX：(0776) 28—8527 e-mail：kensyu@fukui.saiseikai.or.jp URL：http://www.fukui-saiseikai.or.jp

年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書－５－

病院施設番号： 030333

臨床研修病院の名称：福井県済生会病院

※研修プログラムの変更又は新設の場合は、上記内容と併せて以下の内容についても記入してください。

30. 研修医の募集及び採用の方法（続き） <small>（基幹型記入）</small>	募集方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 公募 2. その他（具体的に： _____ ）		
	応募必要書類 <small>（複数選択可）</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 履歴書、 <input checked="" type="checkbox"/> 2. 卒業（見込み）証明書、 <input checked="" type="checkbox"/> 3. 成績証明書、 4. 健康診断書、 <input checked="" type="checkbox"/> 5. その他（具体的に：自己推薦書）		
	選考方法 <small>（複数選択可）</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 面接 2. 筆記試験 その他（具体的に： _____ ）		
	募集及び選考の時期	募集時期： 7月 1日頃から 選考時期： 8月 1日頃から		
	マッチング利用の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 有 0. 無		
31. 研修プログラムの名称及び概要 <small>（基幹型記入）</small>	概要：* 別紙3に記入 （作成年月日：西暦 2025年4月1日）			
32. プログラム責任者の氏名等（副プログラム責任者が配置されている場合には、その氏名等） <small>（基幹型記入）</small> * プログラム責任者の履歴を様式A-2に記入 * 副プログラム責任者が配置されている場合にあっては、副プログラム責任者の履歴を様式A-2に記入	（プログラム責任者） 川がナ カハラ ヒデオ			
	氏名（姓）	金原	氏名（名） 秀雄	
	所属	内科	役職	部長
	（副プログラム責任者） 1. 有（ _____ 名） <input checked="" type="checkbox"/> 0. 無			
33. 臨床研修指導医（指導医）等の氏名等 <small>（基幹型記入）</small> 全ての臨床研修指導医等（協力型臨床研修病院に所属する臨床研修指導医及び臨床研修協力施設に所属する臨床研修の指導を行う者を含む。）について氏名等を記入してください。	* 別紙4に記入			
34. インターネットを用いた評価システム	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 有（ PG-EPOC ） 0. 無			
35. 研修開始時期 <small>（基幹型、地域密着型記入）</small>	西暦 2025年 4月 1日			
36. 研修医の処遇 <small>（基幹型・協力型記入）</small>	処遇の適用 <small>（基幹型臨床研修病院は、2に○をつけて、以下の各項目について記入してください。）</small>	1. 基幹型臨床研修病院と同一の処遇とする。 <small>1を選択した場合には、以下の研修医の処遇の項目については、記入不要です。</small> <input checked="" type="checkbox"/> 2. 病院独自の処遇とする。		
	常勤・非常勤の別	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 常勤 2. 非常勤		
	研修手当	一年次の支給額（税込み） 基本手当／月（ 475,800円） 賞与／年（ 400,000円）	二年次の支給額（税込み） 基本手当／月（ 499,800円） 賞与／年（ 600,000円）	
		時間外手当： <input checked="" type="checkbox"/> 1. 有 0. 無 休日手当： <input checked="" type="checkbox"/> 1. 有 0. 無		
	勤務時間	基本的な勤務時間（ 8:15 ～ 17:15 ）24時間表記 休憩時間（ 60分 ） 時間外勤務の有無： <input checked="" type="checkbox"/> 1. 有 0. 無		
	休暇	有給休暇（1年次：10日、2年次：11日） 夏季休暇（ <input checked="" type="checkbox"/> 1. 有 <input checked="" type="checkbox"/> 0. 無） 年末年始 <input checked="" type="checkbox"/> 1. 有 0. 無 その他休暇（具体的に：結婚、忌引等）		
	当直	回数（約 4回／月）		
	研修医の宿舍（再掲）	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 有（単身用： 20戸、世帯用： 0戸） 0. 無（住宅手当： _____ 円） <small>有を選択した場合には、単身用・世帯用に分けて宿舍の戸数を記入してください。 無を選択した場合には、住宅手当の金額を記入してください。住宅手当の支給が無い場合は、「0」と記入してください。</small>		
	研修医室（再掲）	1. 有（ _____ 室） <input checked="" type="checkbox"/> 0. 無 <small>有を選択した場合には、研修医室の室数を記入してください。</small>		
	社会保険・労働保険	公的医療保険（ 政府管掌健康保険 ） 公的年金保険（ 厚生年金 ） 労働者災害補償保険法の適用 <input checked="" type="checkbox"/> 1. 有 0. 無、 国家・地方公務員災害補償法の適用（1. 有 <input checked="" type="checkbox"/> 0. 無） 雇用保険 <input checked="" type="checkbox"/> 1. 有 0. 無		

年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書－ 6 －

病院施設番号： 030333

臨床研修病院の名称：福井県済生会病院

※研修プログラムの変更又は新設の場合は、上記内容と併せて以下の内容についても記入してください。

36. 研修医の処遇（続き） (基幹型・協力型記入)	健康管理	健康診断（年 2 回） その他（具体的に)
	医師賠償責任保険の扱い	病院において加入（1. する <input checked="" type="radio"/> しない <input type="radio"/> ） 個人加入（1. 強制 <input type="radio"/> 任意 <input checked="" type="radio"/> ）
	外部の研修活動	学会、研究会等への参加： <input checked="" type="radio"/> 可 0. 否
		学会、研究会等への参加費用支給の有無： <input checked="" type="radio"/> 有 0. 無
	院内保育所（再掲）	院内保育所の有無 <input checked="" type="radio"/> 有 0. 無 有を選択した場合、開所時間を記入してください（ 00 時 00 分 ～ 24 時 00 分）
		病児保育（1. 有 <input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/> ） 夜間保育 <input checked="" type="radio"/> 有 0. 無 <input type="radio"/>
		上記保育所は研修医の子どもに使用可能か <input checked="" type="radio"/> 可 0. 不可 <input type="radio"/>
	保育補助（再掲）	ベビーシッター・一時保育等利用時の補助（1. 有 <input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/> ）
		その他の補助（具体的に：)
	体調不良時に休憩・授乳等に使用できる場所（再掲）	休憩場所 <input checked="" type="radio"/> 有 0. 無 <input type="radio"/> 授乳スペース <input checked="" type="radio"/> 有 0. 無 <input type="radio"/>
	その他育児関連施設・取組があれば記入（院外との連携した取組もあれば記入）（再掲）	()
	研修医のライフイベントの相談窓口（再掲）	<input checked="" type="radio"/> 有 0. 無 <input type="radio"/> 窓口の名称がある場合記入（ 人事課) 窓口の専任担当 <input checked="" type="radio"/> 有 (名) 0. 無 <input type="radio"/>
各種ハラスメントの相談窓口（再掲）	窓口の名称を記入 () 窓口の専任担当 <input checked="" type="radio"/> 有 (1 名) 0. 無 <input type="radio"/>	
37. 研修医手帳（基幹型記入）	<input checked="" type="radio"/> 有 0. 無 <input type="radio"/>	
38. 連携状況（基幹型記入）	* 様式 A-6 に記入	

※欄は、記入しないこと。

(記入要領)

- 1 研修プログラムを変更する場合には「1. 研修プログラム変更」に、研修プログラムを新設する場合には「2. 研修プログラムの新設」に○をつけること。
- 2 報告又は届出を行う臨床研修病院の型に応じて、「1. 基幹型臨床研修病院 2. 協力型臨床研修病院」の番号に○をつけること。
- 3 特に定めのあるもののほか、原則として、報告・届出日の属する年度（以下「報告・届出年度」という。）の4月1日現在で作成すること。
- 4 既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入し、前回提出した報告書の内容と異なる項目について記入すること。
- 5 各項目に、記入が必要な臨床研修病院の型を記載しているため、臨床研修病院の型に合わせて、記入が必要な項目について記入すること。
- 6 (基幹型・協力型記入)と記載されている項目は、基幹型臨床研修病院・協力型臨床研修病院の全ての臨床研修病院が記入対象となること。
- 7 (1. 有 0. 無)のように選択形式の項目は、いずれかに○をつけること。
- 8 項目番号1から26までについては、年次報告において記入すること。
- 9 研修プログラムの変更・新設の届出の場合は、項目番号27から37までについても記入すること。
- 10 ※欄は、記入しないこと。

11 「作成責任者の氏名及び連絡先」欄の作成責任者は、記載内容について十分回答できる者とする。

12 「病院群の構成等」欄は、病院群を構成する全ての臨床研修病院及び臨床研修協力施設の名称、新規指定の有無、病院群の構成の変更等について別表に記入すること。

13 「病院のホームページアドレス」欄は、当該病院がホームページを有する場合にのみ記入することで差し支えないこと。

14 「医師(研修医を含む。)の員数」欄について

(1)「医療法第21条の規定に基づく人員の算定に当たっての取扱い等について」(平成10年6月26日付け健政発第777号・医薬発第574号)に基づき、当該病院に勤務する医師(研修医を含む。)について記入すること。なお、歯科医師は算定しないこと。

(2)「常勤」とは、原則として当該病院で定めた医師の勤務時間の全てを勤務する者をいうものであること。

(3)「非常勤」については、常勤以外の医師について、次に掲げる換算式により常勤換算をした数を記入すること。

※ 換算式

$$\frac{\text{非常勤医師の1週間の勤務時間数}}{\text{常勤医師の1週間の勤務時間数}} = \text{常勤換算をした数 (小数第二位を四捨五入)}$$

(4)「計(常勤換算)」については、常勤医師数と非常勤医師を常勤換算した数の合計を記入すること。

(5)「医療法による医師の標準員数」は、医療法施行規則第19条第1項第1号の規定に従い、次に掲げる算出式により算出すること(患者数は、入院及び外来とも報告・届出年度の前年度の1日平均とすること。)

※ 算出式

$$\left[\frac{\text{精神病床及び療養病床に係る入院患者数(歯科の入院患者数を除く。)} + \text{精神病床及び療養病床以外の病床に係る入院患者数(歯科の入院患者数を除く。)}}{3} + \frac{\text{外来患者数(精神科、耳鼻咽喉科、眼科及び歯科の外来患者数を除く。)}}{2.5} + \frac{\text{精神科、耳鼻咽喉科及び眼科の外来患者数} - 52}{5} \right] \times \frac{1}{16} + 3 = \text{医師の標準員数}$$

ただし、医療法施行規則第43条の2に該当する病院については、上記算出式によらないものとする。

(6) 当該病院の研修プログラムで研修を行っている全ての研修医の氏名等について、様式A-3に記入すること(歯科医師は記入しない。)

15 「救急医療の提供の実績」欄について

(1)「救急病院認定の告示」欄は、「救急病院等を定める省令」(昭和39年厚生省令第186号)に基づき都道府県知事の救急病院の認定を受けている病院である場合に、告示年月日(西暦)及び告示番号を記入するものであること。

(2)「医療計画上の位置付け」欄は、医療計画上、初期救急医療機関、第二次救急医療機関又は第三次救急医療機関として位置付けられている場合に、該当する番号に○をつけるものであること。

(3)「救急専用診療(処置)室の有無」欄は、救急専用診療(処置)室を有する場合には、「1. 有」に○をつけるとともに、その面積を記入し、有しない場合には、「0. 無」に○をつけること。

(4)「救急医療の実績」欄については、「前年度の件数」は報告・届出年度の前年度の救急取扱件数(来院方法を問わず、全ての件数)、「1日平均件数」は報告・届出年度の前年度の救急取扱件数を年間総日数(365又は366)で除した数、また、「救急車取扱件数」は報告・届出年度の前年度の救急取扱件数のうちで来院方法が救急車によるものの数をそれぞれ記入すること。さらに、これらの件数のうち診療時間外に受け付けた件数について、それぞれの「うち診療時間外」欄に記入すること。

(5)「診療時間外の勤務体制」については、「医師」数は、「救急医療を提供している診療科」の診療時間外の勤務体制における医師数を記入すること。また、「看護師及び准看護師」数は、専ら救急医療を提供するための病棟・外来に勤務する看護師及び准看護師のうち、診療時間外の交代制及び宿日直体制における看護師及び准看護師数を記入すること。

(6)「指導を行う者の氏名等」欄については、救急医療の指導を行う者について別紙4に記入すること。

(7)「救急医療を提供している診療科」欄は、内科系、外科系又は小児科に係る救急医療の提供の有無について、該当する番号に○をつけ、その他の診療科に係る救急医療を提供している場合には、「その他」欄に当該診療科名を記入すること。

16 「医療法上の許可病床数(歯科の病床数を除く。)」欄は、当該病院の病床の種別ごとの許可病床数を記入すること。

17 「診療科ごとの入院患者・外来患者・研修医の数」欄は、入院患者・外来患者の数においては、年次報告、研修プログラム変更・新設届出共に提出の前年度の実績を記入すること。研修医の数においては、年次報告では提出年度の前年度の実績と当該年度の想定を別葉にて記入し、研修プログラム変更・新設届出では、提出年度の次年度及び次々年度の想定を別葉にて記入すること。

17 「病床の種別ごとの平均在院日数」欄は、次に掲げる算出式により算出した、報告・届出年度の前年度の平均在院日数を記入すること。ただし、在院患者延日数とは、報告・届出年度の前年度の毎日0時現在の在院患者数を合計した数とすること。なお、在院患者延日数、新入院患者数及び退院患者数については、保険診療であるか否かを問わないものであること。

※ 算出式

$$\frac{\text{在院患者延日数}}{1/2(\text{新入院患者数} + \text{退院患者数})} = \text{平均在院日数 (小数第二位を四捨五入)}$$

- 18 「前年度の分娩件数」欄は、報告・届出年度の前年度の正常分娩件数及び異常分娩件数についてそれぞれ記入すること。
- 19 「臨床病理検討会（CPC）の実施状況」欄について
- （1）「開催回数」欄は、報告・届出病院の主催の下に開催したCPCの報告・届出年度の前年度の開催回数及び報告・届出年度の開催見込数を記入すること。
 - （2）「剖検数」欄は、報告・届出年度の前年度の剖検件数及び報告・届出年度の剖検見込数を記入すること。
 - （3）「剖検を行う場所」欄は、剖検を当該医療機関の剖検室で行っている場合は「1. 有」に○をつけること。また、剖検を当該医療機関の剖検室で行っていない場合には、「0. 無」に○をつけるとともに、剖検を大学の剖検室において行っているときは「（ ）大学」に当該大学名を記入し、剖検を他病院の剖検室で行っているときは「（ ）病院」に当該病院名を記入すること。
- 20 「研修医のための宿舎及び研修医室の有無」欄について
- （1）「研修医の宿舎」欄は、研修医の利用に供する宿舎（当該病院の敷地の内外を問わない。）を有する場合は「1. 有」に○をつけるとともに、「単身用」・「世帯用」のそれぞれの戸数を記入すること。また、研修医のための宿舎を有さない場合は「0. 無」に○をつけるとともに、住宅手当の支給内容（全額支給、一律〇〇円、最低〇〇円から最高〇〇円の範囲内で負担額に応じて支給等）を記入すること（住宅手当を支給していない場合には「0円」と記入すること。）。
 - （2）「研修医室」欄は、研修医室を有する場合は「1. 有」に○をつけるとともに、その室数を記入すること。また、研修医室を有さない場合は「0. 無」に○をつけること。
- 21 「図書、雑誌、インターネット等が利用できる環境及び医学教育用機材の整備状況」欄について
- （1）「文献データベース等の利用環境」欄は、Medline等の文献データベース及び教育用コンテンツのそれぞれについて、利用できる場合は「1. 有」に○をつけ、利用できない場合には「0. 無」に○をつけること。また、文献データベース及び教育用コンテンツ以外に、これに類するもので利用できるものがある場合は「その他（ ）」にその内容を記入すること。
 - （2）「医学教育用機材の整備状況」欄は、医学教育用シミュレーターの整備の有無について該当する番号に○をつけること。また、臨床研修に必要なその他の医学教育用機材を整備している場合は「その他（ ）」にその内容を記入すること。
- 22 「病歴管理体制」欄について
- （1）「診療に関する諸記録の管理方法」欄は、診療に関する諸記録（診療録、病院日誌、各科診療日誌、処方せん、手術記録、看護記録、検査所見記録、エックス線写真、紹介状、退院した患者に係る入院期間中の診療経過の要約等）に関する管理方法について、主に中央管理を行っている場合には「1. 中央管理」、主に各科管理を行っている場合には「2. 各科管理」に○をつけること。また、いずれにも該当しない場合は「その他」欄にその内容を具体的に記入すること。
 - （2）「診療録の保存方法」欄は、診療録を文書により保存している場合には「1. 文書」、電子媒体により保存している場合には「2. 電子媒体」に○をつけること。また、双方併用で保存している場合等は「その他」欄に具体的に記入すること。
- 23 「医療安全管理体制」欄について
- （1）「安全管理者の配置状況」欄は、安全管理者を配置している場合は「1. 有」に○をつけるとともに、その人数を記入すること。また、安全管理者を配置していない場合には「0. 無」に○をつけること。
 - （2）「安全管理部門の設置状況」欄は、安全管理部門の専任職員及び兼任職員の数をそれぞれ記入するとともに、安全管理部門の主な活動内容を記入すること。
 - （3）「患者からの相談に適切に応じる体制の確保状況」欄は、患者相談窓口の責任者の氏名及び役職並びに患者相談への対応時間を記入するとともに、患者相談窓口に係る規約を有する場合は「1. 有」に○をつけ、有さない場合には「0. 無」に○をつけること。
- 24 「現に受け入れている研修医数」欄は、当該病院で実際に研修した全ての研修医数を記入すること。基幹型臨床研修病院であり、かつ協力型臨床研修病院である場合は、協力型として受け入れた研修医も合計すること。基幹型臨床研修病院として管理している研修医が、協力型臨床研修病院で1年間研修を行い、基幹型臨床研修病院である当該病院で研修を行わない場合は、数に含まないこと。
- 25 「受入可能定員」欄は、医療法上の許可病床数（歯科の病床数を除く。）からの算出（÷10）及び年間入院患者数（報告・届出年度の前々年度からの繰越患者数＋報告・届出年度の前年度の新規入院実患者数）からの算出（÷100）の双方とも記入すること。
- 26 「精神保健福祉士、作業療法士その他診療要員の配置状況」欄は、当該病院が精神科の研修を行う場合に記入するものであり、精神保健福祉士、作業療法士、臨床心理技術者のそれぞれの職種について、職員数及び常勤・非常勤別の内訳数を記入すること。また、これらの職種以外にも精神科に係る技術職員がいる場合は、その職員数及び常勤・非常勤別の内訳数を記入すること。
- 27 「前年度に育児休業を取得した研修医の数」は、当該年度に育児休業を取得した研修医がいる場合は、男女、年次別にその人数を記入すること。
- 28 「研修医の妊娠・出産・育児に関する施設及び取組に関する事項」欄については、
- （1）「院内保育所」欄は、病院内に保育所等の保育施設を有している場合は「1. 有」に○をし、保育所の基本的な開所時間を記入すること。ない場合には「0. 無」に○をすること。「病児保育」・「夜間保育」欄は、院内保育所で病児保育・夜間保育を行っている場合は、それぞれにつき「1. 有」に○をし、ない場合はそれぞれにつき「0. 無」に○をすること。「上記保育所は研修医の子どもにも使用可能か」欄は、上記で回答した保育所に研修医が子どもを預けることが可能な場合は「1. 可」に○をし、預けることができない場合は「0. 不可」に○をすること。
 - （2）「保育補助」欄は、ベビーシッター・一時保育等利用時の補助を病院が行っている場合は「1. 有」に○をし、ない場合は「0. 無」に○をすること。その他に何らかの保育補助を行っている場合は、その他欄にその内容を具体的に記入すること。
 - （3）「体調不良時に休憩・授乳等に使用できる場所」欄は、病院内に研修医が使用できる休憩場所や授乳スペースを有している場合は、それぞれにつき「1. 有」に○をし、ない場合はそれぞれにつき「0. 無」に○をすること。
 - （4）「その他育児関連施設・取組」欄は、上記（1）～（3）に該当しない、育児関連施設を有している場合や育児関連の取組を行っている場合（院外施設・制度との連携した取組も含む）は、回答欄内にその内容を具体的に記入すること。
 - （5）「研修医のライフイベント相談窓口」欄は、病院内に研修医がライフイベントについて相談できる窓口を設置している場合は「1. 有」に○をし、ない場合は「0. 無」に○をすること。「1. 有」を選択した病院は、その窓口の名称がある場合は記載し、窓口の専任担当がいる場合は「1. 有」に○をして、その人数を記載すること、専任担当がいない場合は「0. 無」に○をすること。
 - （6）「各種ハラスメント相談窓口」欄は、病院内に研修医が各種ハラスメントについて相談できる窓口の名称について記載し、窓口の専任担当がいる場合は「1. 有」に○をして、その人数を記載すること、専任担当がいない場合は「0. 無」に○をすること。
- 29 「研修プログラムの名称」以降の欄については、研修プログラムごとに別葉に記入すること。
- 30 「インターネットを用いた評価システム」欄は、該当するものに○をつけ、「1. 有」を選択した場合は、EPOCかその他を選択すること。

31 「研修医の募集定員」については、当該病院で臨床研修を行っている1年次及び2年次の合計が受入可能定員を超えないこと。

32 「研修医の募集及び採用の方法」欄について

(1)「募集方法」欄は、研修医を公募により募集する場合には「1. 公募」に○をつけ、その他の方法とする場合にはその他欄にその内容を具体的に記入すること。

(2)「応募必要書類」欄は、研修医が選考に応募する際に必要な書類全てに○をつけ、その他に必要な書類がある場合には、その他欄にその内容を具体的に記入すること。

(3)「選考方法」欄は、研修医の選考方法について該当するもの全てに○をつけ、その他に選考方法を設ける場合には、その他欄にその内容を具体的に記入すること。

(4)「募集及び選考の時期」欄は、募集及び選考の時期について、具体的に記入すること。

(5)「マッチング利用の有無」欄は、マッチングを利用する場合には「1. 有」に○をし、マッチングを利用しない場合には「0. 無」に○をすること。

33 「研修医の処遇」欄について

(1)「処遇の適用」欄については、基幹型臨床研修病院は、2に○をつけ、以降の研修医の処遇の各項目について記入すること。また、協力型臨床研修病院は、基幹型臨床研修病院と同一の処遇とする場合には、1に○をつけ（この場合、以降の研修医の処遇の項目については記入しなくとも差し支えないこと。）、また、病院独自の処遇とする場合には、2に○をつけること。

(2)「研修手当」欄は、研修医の基本的な研修手当について、1年次及び2年次の基本手当の額（税込み）、賞与の支給額を記入すること。基本手当が月給ではない場合にあっては、およその月額を記入すること。時間外手当及び休日手当を支給する場合は、それぞれ「1. 有」に、支給しない場合には「0. 無」に○をつけること。なお、時間外勤務及び休日勤務がある場合においては、時間外手当及び休日手当が支給されるものと考えられること。

(3)「勤務時間」欄は、研修医の基本的な勤務時間及び勤務時間中の休憩時間について記入すること。また、「時間外勤務の有無」欄は、時間外勤務がある場合には「1. 有」に、ない場合には「0. 無」に○をつけること。

(4)「休暇」欄は、研修医の基本的な休暇の内容について、1年次及び2年次の有給休暇付与日数を記入すること。また、夏季休暇、年末年始休暇の有無について該当するものに○をつけること。また、これら以外に休暇を付与する場合は、その具体的休暇名を記入すること。

(5)「当直」欄は、研修医の一月あたりのおよその当直回数について記入すること。

(6)「社会保険・労働保険」欄は、研修医に適用される社会保険・労働保険について、「公的医療保険（ ）」欄に「組合健康保険」等と、「公的年金保険（ ）」欄に「厚生年金保険」等と記入し、「労働者災害補償保険法の適用」欄、「国家・地方公務員災害補償法の適用」欄、「雇用保険」欄のそれぞれ該当するものに○をつけること。

(7)「健康管理」欄は、研修医の基本的な健康管理について、健康診断の回数を記入すること。また、健康診断以外で健康管理を実施している場合は、「その他」欄に具体的に記入すること。

(8)「医師賠償責任保険の扱い」欄は、研修医の医師賠償責任保険の基本的な扱いについて該当するものに○をつけること。

(9)「外部の研修活動」欄は、学会、研究会等への参加を認めるか否かについて該当するものに○をつけ、認める場合における参加費用の支給の有無についても、該当するものに○をつけること。

6. 研修管理委員会の構成員の氏名及び開催回数（令和6年度開催回数 2回）

病院施設番号： 030333 臨床研修病院の名称： 福井県済生会病院

氏名	所属	役職	備考
フリガナ ヒラマツ カツシ 姓 平松 名 活志	福井県済生会病院	副院長（併）内科主任部長	研修管理委員長
フリガナ カネハラ ヒデオ 姓 金原 名 秀雄	福井県済生会病院	内科部長	プログラム責任者
フリガナ アマヤ ススム 姓 天谷 名 奨	福井県済生会病院	外科主任部長	指導医
フリガナ タカバタケ ヤスシ 姓 高島 名 靖志	福井県済生会病院	脳神経外科主任部長	指導医
フリガナ ヤマウチ ダイスケ 姓 山内 名 大輔	福井県済生会病院	整形外科主任部長	指導医
フリガナ クロカワ テツジ 姓 黒川 名 哲司	福井県済生会病院	産婦人科主任部長	指導医
フリガナ イワイ カズユキ 姓 岩井 名 和之	福井県済生会病院	小児科主任部長	指導医
フリガナ タナハシ トシロウ 姓 棚橋 名 俊郎	福井県済生会病院	眼科主任部長	指導医
フリガナ シミズ ヨシノリ 姓 清水 名 良憲	福井県済生会病院	耳鼻咽喉科主任部長	指導医
フリガナ タケダ マサシ 姓 武田 名 匡史	福井県済生会病院	泌尿器科主任部長	指導医

※ 1 ページ目の最上欄には、研修管理委員長の氏名等を記入すること。「所属」欄には、当該構成員が所属する病院又は施設の名称を記入すること。研修管理委員長、プログラム責任者、研修実施責任者及び臨床研修指導医（指導医）については、「備考」欄にその旨を記入すること。欄が足りない場合には、コピーにより対応し、「(No.)」欄にページ数を記入すること。

6. 研修管理委員会の構成員の氏名及び開催回数（令和6年度開催回数 2回）

病院施設番号： 030333 臨床研修病院の名称： 福井県済生会病院

氏名	所属	役職	備考
フリガナ ヤマシロ マサシ 姓 山城 名 正司	福井県済生会病院	放射線科主任部長	指導医
フリガナ シンエ サトシ 姓 新江 名 聡	福井県済生会病院	麻酔科主任部長	指導医
フリガナ ハセガワ ヨシノリ 姓 長谷川 名 義典	福井県済生会病院	皮膚科主任部長	指導医
フリガナ マタノ ヒデユキ 姓 又野 名 秀行	福井県済生会病院	救急センター副部長	指導医
フリガナ カミタニ テツナリ 姓 神谷 名 哲成	福井県済生会病院	臨床研修医	研修医代表
フリガナ ワキ カズエ 姓 脇 名 和枝	福井県済生会病院	副院長（併）看護部長	看護部門代表
フリガナ サノ マサキ 姓 佐野 名 正毅	福井県済生会病院	薬剤部長	診療技術部門代表
フリガナ サイトウ テツヤ 姓 齋藤 名 哲哉	福井県済生会病院	事務部長	事務部門責任者
フリガナ ツチダ サナエ 姓 土田 名 早苗	福井県済生会病院	総務企画課主事	事務担当者
フリガナ 姓 名			

※ 1 ページ目の最上欄には、研修管理委員長の氏名等を記入すること。「所属」欄には、当該構成員が所属する病院又は施設の名称を記入すること。研修管理委員長、プログラム責任者、研修実施責任者及び臨床研修指導医（指導医）については、「備考」欄にその旨を記入すること。欄が足りない場合には、コピーにより対応し、「(No.)」欄にページ数を記入すること。

6. 研修管理委員会の構成員の氏名及び開催回数（令和6年度開催回数 2回）

病院施設番号： 030333 臨床研修病院の名称： 福井県済生会病院

氏名	所属	役職	備考
フリガナ ナカムラ シンイチ 姓 中村 名 伸一	おおい町国民健康件名田庄診療所	所長	研修実施責任者
フリガナ モリ ミツホ 姓 森 名 満穂	国民健康保険池田町診療所	所長	研修実施責任者
フリガナ マツオカ タツシ 姓 松岡 名 達	福井県奥越健康福祉センター	医幹	研修実施責任者
フリガナ シマダ マサユキ 姓 島田 名 正行	福井県丹南健康福祉センター	主任	研修実施責任者
フリガナ ムトウ シン 姓 武藤 名 眞	福井県赤十字血液センター	所長	研修実施責任者
フリガナ ウノ エイチ 姓 宇野 名 英一	介護老人保健施設 ケアホーム・ さいせい	施設長	研修実施責任者
フリガナ オイワケ サヨコ 姓 追分 名 小夜子	特別養護老人ホーム 聖和園	園長	研修実施責任者
フリガナ ハシモト サチヨ 姓 橋本 名 幸代	福井県済生会 乳児院	院長	研修実施責任者
フリガナ ハヤシ ヒロユキ 姓 林 名 寛之	福井大学医学部附属病院	教授	研修実施責任者
フリガナ オカジマ マサキ 姓 岡島 名 正樹	金沢大学附属病院	教授	研修実施責任者

※ 1 ページ目の最上欄には、研修管理委員長の名等を入力すること。「所属」欄には、当該構成員が所属する病院又は施設の名称を入力すること。研修管理委員長、プログラム責任者、研修実施責任者及び臨床研修指導医（指導医）については、「備考」欄にその旨を入力すること。欄が足りない場合には、コピーにより対応し、「(No.)」欄にページ数を記入すること。

6. 研修管理委員会の構成員の氏名及び開催回数（令和6年度開催回数 2回）

病院施設番号： 030333 臨床研修病院の名称： 福井県済生会病院

(No. 4)

氏名	所属	役職	備考
フリガナ ヤマダ ジュンジ 姓 山田 名 淳二	公益財団法人 松原病院	副院長	研修実施責任者
フリガナ シミズ マサユキ 姓 清水 名 正幸	神奈川県済生会横浜市東部病院	救命救急センター長	研修実施責任者
フリガナ シバノ ヨシヒロ 姓 柴野 名 良博	岩手県済生会岩泉病院	院長	研修実施責任者
フリガナ イケバタ ユキヒコ 名 池端 名 幸彦	池端病院	院長	研修実施責任者
フリガナ タチバナ ヨシヤ 姓 橘 名 良哉	橘医院	院長	院外有識者
フリガナ 姓 名			

※ 1 ページ目の最上欄には、研修管理委員長の氏名等を記入すること。「所属」欄には、当該構成員が所属する病院又は施設の名称を記入すること。研修管理委員長、プログラム責任者、研修実施責任者及び臨床研修指導医（指導医）については、「備考」欄にその旨を記入すること。欄が足りない場合には、コピーにより対応し、「(No.)」欄にページ数を記入すること。

7. 病院群の構成等

様式 A-10別表

基幹型又は地域密着型臨床研修病院の名称（所在都道府県）福井県済生会病院（福井県）

基幹型又は地域密着型臨床研修病院				協力型臨床研修病院					臨床研修協力施設					研修プログラム	
所在都道府県	二次医療圏	名称	新規	所在都道府県	二次医療圏	追加・削除	名称	新規	所在都道府県	二次医療圏	追加・削除	名称	新規	名称	定員
福井県	福井・坂井	(病院施設番号: 030333)		石川県	石川中央		国立大学法人 金沢大学 (病院施設番号: 030328)		福井県	福井・坂井		福井県赤十字血液センター (病院施設番号:032997)			
				福井県	福井・坂井		国立大学法人 福井大学 (病院施設番号:030331)		福井県	福井・坂井		福井県丹南健康福祉センター (病院施設番号:03335)			
				福井県	福井・坂井		公益財団法人 松原病院 (病院施設番号: 031586)		福井県	福井・坂井		社会福祉法人恩賜財団福井県済生会介護老人保健施設ケアホームさいせい(病院施設番号:033367)			
				神奈川県	横浜東部		社会福祉法人恩賜財団済生会横浜市東部病院 (病院施設番号: 060004)		福井県	奥越		社会福祉法人恩賜財団福井県済生会特別養護老人ホーム聖和園(病院施設番号:033368)			
							(病院施設番号:)		福井県	福井・坂井		社会福祉法人恩賜財団福井県済生会 乳児院 (病院施設番号:033369)			
							(病院施設番号:)		福井県	奥越		福井県奥越健康福祉センター (病院施設番号:033370)			
							(病院施設番号:)		福井県	嶺南		おおい町国民健康保険名田庄診療所 (病院施設番号:034483)			
							(病院施設番号:)		福井県	丹南		国民健康保険池田町診療所 (病院施設番号:076536)			
							(病院施設番号:)		岩手県	宮古		社会福祉法人恩賜財団済生会岩泉病院 (病院施設番号:041102)			
			(病院施設番号:)		福井県	丹南		医療法人池慶会 池端病院 (病院施設番号:035015)							

病院群を構成する臨床研修病院及び研修協力施設（病院又は診療所に限る）が同一の二次医療圏又は同一の都道府県を越えている場合は、その理由を以下に記載。

福井大学及び金沢大学にはあらゆる専門分野を網羅する指導医が充実していること、また当院で非常勤医師が多数診療を行っている。
 済生会横浜市東部病院は、横浜市の高度急性期医療を担っている三次救急指定病院であり救急研修の充実が図れる。
 済生会岩泉病院は、へき地の小規模病院における地域医療の実情を学べる。

※ 該当する項目について、上から病院施設番号順に詰めて記入すること。

※ 病院群を構成する全ての基幹型病院、協力型病院及び臨床研修協力施設（今回の届出により削除しようとするものを含む。）の所在都道府県、二次医療圏、名称をそれぞれの「所在都道府県」、「二次医療圏」、「名称」欄に記入（既に病院施設番号を取得している研修病院等は番号を「名称」欄に記入）した上で、それぞれの施設が新たに臨床研修協力病院（協力施設）となる場合は「新規」欄に「○」を記入し、また、臨床研修病院（協力施設）を追加又は削除する場合にはそれぞれの施設が以前の病院群に追加されるか、以前の病院群から削除されるかにより「追加・削除」欄に「追加」又は「削除」を記入すること。

※ 当該病院群に係る全ての研修プログラムの名称及び募集定員（自治医科大学卒業生分等マッチングによらないものを含む。）を「研修プログラム」欄に記入すること。

12. 診療科ごとの入院患者・外来患者の数

既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

臨床研修病院の名称： 福井県済生会病院																	
病院施設番号： 030333																	
区 分	内 科	救急部門	外 科	麻酔科	小児科	産婦人科	精神科	その他の研修を行う診療科									合 計
								整形外科	脳神経外科	脳神経内科	耳鼻咽喉科	眼科	皮膚科	放射線科	泌尿器科	緩和ケア科	
年間入院患者実数 () 内は救急件数又は分娩件数	2971	10861	1604	0	476	582	0	815	341	256	423	663	128	0	429	0	19549
年間新外来患者数	4774	0	1070	11	1030	782	5	1700	727	426	1036	1178	796	1,224	618	0	15377
1日平均外来患者数 () 内は年間外来診療日数	274.5 (244)	0	35.2 (244)	2.3 (244)	45.7 (244)	69.1 (244)	6.5 (244)	55.5 (244)	27.2 (244)	25.3 (244)	95.9 (244)	95.9 (244)	45.3 (244)	24.7 (244)	53.9 (244)	2.0 (244)	
平均在院日数	12.8	0	9.9	0	3.5	6.8	0	15.8	15.2	14.9	6.8	5.0	5.5	0	7.0	0	
常勤医師数 (うち臨床研修指導医(指導医)数)	27 (18)	2 (1)	22 (15)	5 (2)	4 (3)	7 (5)	1 (0)	6 (2)	4 (4)	3 (2)	4 (2)	4 (1)	3 (2)	9 (1)	5 (2)	3 (2)	109 (62)

※ 「年間入院患者実数」とは、提出年度の前々年度の繰越患者数に提出年度の前年度中における新入院患者数を加えた数とすること。「年間新外来患者数」とは、提出年度の前年度中に来院した外来患者のうち、初診料を算定した患者数とすること。「1日平均外来患者数」とは、年間外来患者延数÷年間外来診療日数による数(小数第二位を四捨五入)とすること。「病院で定めた必修科目の診療科」欄等が足りない場合には、続紙(様式自由)に記載し添付すること。「救急件数」及び「分娩件数」とは、10. の救急医療の実績前年度の件数及び14. の正常分娩件数と異常分娩件数の合計とすること。

※ 「内科」とは、呼吸器内科、消化器内科、循環器内科、神経内科等を含めた広義の内科のうち基本研修科目の内科分野の研修を行う診療科であり、「外科」とは、心臓血管外科、呼吸器外科、脳外科等を含めた広義の外科のうち基本研修科目の外科分野の研修を行う診療科であること。

12. 診療科ごとの研修医の数

既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

(令和6年度分)									臨床研修病院の名称： 福井県済生会病院					
									病院施設番号： 030333					
基幹型病院名	担当分野	1～ 4週	5～ 8週	9～ 12週	13～ 16週	17～ 20週	21～ 24週	25～ 28週	29～ 32週	33～ 36週	37～ 40週	41～ 44週	45～ 48週	49～ 52週
福井県済生会病院	内科	6	7	6	5	6	5	6	6		7	8	8	9
福井大学医学部附属病院	内科													
金沢大学附属病院	内科				1	1	1	1				1	1	1
	内科合計	6	7	6	6	7	6	7	6		7	9	9	10
福井県済生会病院	救急	3	3	3	3	2	2	3	1		2	1	2	1
福井大学医学部附属病院	救急													
金沢大学附属病院	救急								1	1	1			
	救急合計	3	3	3	3	2	2	3	2	1	3	1	2	1
福井県済生会病院	産婦人科	1	1	1	1	1	1	1			1	1		
福井大学医学部附属病院	産婦人科													
金沢大学附属病院	産婦人科													
	産婦人科合計	1	1	1	1	1	1	1			1	1		
福井県済生会病院	小児科	2	1		1		1				1	1		
福井大学医学部附属病院	小児科													
金沢大学附属病院	小児科													
	小児科合計	2	1	1	1		1				1	1		

※ 申請年度の次年度分、次々年度分を別葉で作成すること。

※ 「基幹型病院名」欄には、当該病院が申請年度の次年度又は次々年度に研修医を受け入れる基幹型病院の名称及びそのプログラムにおける自病院の担当分野をすべて記入し（自病院が基幹型病院の場合は、自病院を一番上に記入すること）、基幹型病院及び担当分野ごとに各週に受け入れる研修医の延人数（研修期間4週について1人とすること）を記入すること。また、複数の基幹型病院の研修医を受け入れる担当分野がある場合には、その担当分野ごとの合計を記入すること。

※ 「担当分野」欄には、内科、救急部門、地域医療、外科、麻酔科、小児科、産婦人科及び精神科のみを記入し、選択科については記入しないこと。ただし、一般外来については、他科との並行研修ではなく、単独で実施する場合に限り記入すること。

※ 担当分野が選択科目の場合は、受け入れる研修医の延人数は、受け入れ予定の最大数を記入すること。

12. 診療科ごとの研修医の数

既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

(令和6年度分)		臨床研修病院の名称： 福井県済生会病院												
		病院施設番号： 030333												
基幹型病院名	担当分野	1~ 4週	5~ 8週	9~ 12週	13~ 16週	17~ 20週	21~ 24週	25~ 28週	29~ 32週	33~ 36週	37~ 40週	41~ 44週	45~ 48週	49~ 52週
福井県済生会病院	外科	1		1	1	2	1	1	1		1	1		1
福井大学医学部附属病院	外科													
金沢大学附属病院	外科													
	外科合計	1		1	1	2	1	1	1		1	1		1
福井県済生会病院	麻酔科			1		1	1	1	1					1
福井大学医学部附属病院	麻酔科													
金沢大学附属病院	麻酔科													
	麻酔科合計			1		1	1	1	1					1
福井県済生会病院	精神科							1	2		1	1	2	1
福井大学医学部附属病院	精神科													
金沢大学附属病院	精神科													
	精神科合計							1	2		1	1	2	1
福井県済生会病院	地域医療			1	2	1	1	2	1					
福井大学医学部附属病院	地域医療													
金沢大学附属病院	地域医療													
	地域医療合計			1	2	1	1	2	1					

※ 申請年度の次年度分、次々年度分を別葉で作成すること。

※ 「基幹型病院名」欄には、当該病院が申請年度の次年度又は次々年度に研修医を受け入れる基幹型病院の名称及びそのプログラムにおける自病院の担当分野をすべて記入し（自病院が基幹型病院の場合は、自病院を一番上に記入すること）、基幹型病院及び担当分野ごとに各週に受け入れる研修医の延人数（研修期間4週について1人とすること）を記入すること。また、複数の基幹型病院の研修医を受け入れる担当分野がある場合には、その担当分野ごとの合計を記入すること。

※ 「担当分野」欄には、内科、救急部門、地域医療、外科、麻酔科、小児科、産婦人科及び精神科のみを記入し、選択科については記入しないこと。ただし、一般外来については、他科との並行研修ではなく、単独で実施する場合に限り記入すること。

※ 担当分野が選択科目の場合は、受け入れる研修医の延人数は、受け入れ予定の最大数を記入すること。

12. 診療科ごとの研修医の数

既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

(令和7年度分)									臨床研修病院の名称： 福井県済生会病院					
									病院施設番号： 030333					
基幹型病院名	担当分野	1~ 4週	5~ 8週	9~ 12週	13~ 16週	17~ 20週	21~ 24週	25~ 28週	29~ 32週	33~ 36週	37~ 40週	41~ 44週	45~ 48週	49~ 52週
福井県済生会病院	内科	7	8	8	6	7	6	7	7		8		8	9
福井大学医学部附属病院	内科													
金沢大学附属病院	内科													
	内科合計	7	8	8	6		6	7	7		8	8	8	9
福井県済生会病院	救急	3	3	3	3	2	2	3	2		3	2	2	1
福井大学医学部附属病院	救急													
金沢大学附属病院	救急													
	救急合計	3	3	3	3	2	2	3	2		3	2	2	1
福井県済生会病院	産婦人科	1	1	1	1	1	1	1			1	1	1	1
福井大学医学部附属病院	産婦人科													
金沢大学附属病院	産婦人科													
	産婦人科合計	1	1	1	1	1	1	1			1	1	1	1
福井県済生会病院	小児科	2	1	1	1		1	1			1	1	1	1
福井大学医学部附属病院	小児科													
金沢大学附属病院	小児科													
	小児科合計	2	1	1	1		1	1			1	1	1	1

※ 申請年度の次年度分、次々年度分を別葉で作成すること。

※ 「基幹型病院名」欄には、当該病院が申請年度の次年度又は次々年度に研修医を受け入れる基幹型病院の名称及びそのプログラムにおける自病院の担当分野をすべて記入し（自病院が基幹型病院の場合は、自病院を一番上に記入すること）、基幹型病院及び担当分野ごとに各週に受け入れる研修医の延人数（研修期間4週について1人とすること）を記入すること。また、複数の基幹型病院の研修医を受け入れる担当分野がある場合には、その担当分野ごとの合計を記入すること。

※ 「担当分野」欄には、内科、救急部門、地域医療、外科、麻酔科、小児科、産婦人科及び精神科のみを記入し、選択科については記入しないこと。ただし、一般外来については、他科との並行研修ではなく、単独で実施する場合に限り記入すること。

※ 担当分野が選択科目の場合は、受け入れる研修医の延人数は、受け入れ予定の最大数を記入すること。

12. 診療科ごとの研修医の数

既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

(令和7年度分)		臨床研修病院の名称： 福井県済生会病院												
		病院施設番号： 030333												
基幹型病院名	担当分野	1~ 4週	5~ 8週	9~ 12週	13~ 16週	17~ 20週	21~ 24週	25~ 28週	29~ 32週	33~ 36週	37~ 40週	41~ 44週	45~ 48週	49~ 52週
福井県済生会病院	外科	1	1	2	1	2	2	1	1		1	2		1
福井大学医学部附属病院	外科													
金沢大学附属病院	外科													
	外科合計	1	1	2	1	2	2	1	1		1	2		1
福井県済生会病院	麻酔科	1		1	1	1	1	1	1					1
福井大学医学部附属病院	麻酔科													
金沢大学附属病院	麻酔科													
	麻酔科合計	1		1	1	1	1	1	1					1
福井県済生会病院	精神科								1	2		1	1	2
福井大学医学部附属病院	精神科													
金沢大学附属病院	精神科													
	精神科合計								1	2		1	1	2
福井県済生会病院	地域医療			1	2	1	1	2	1					
福井大学医学部附属病院	地域医療													
金沢大学附属病院	地域医療													
	地域医療合計			1	2	1	1	2	1					

※ 申請年度の次年度分、次々年度分を別葉で作成すること。

※ 「基幹型病院名」欄には、当該病院が申請年度の次年度又は次々年度に研修医を受け入れる基幹型病院の名称及びそのプログラムにおける自病院の担当分野をすべて記入し（自病院が基幹型病院の場合は、自病院を一番上に記入すること）、基幹型病院及び担当分野ごとに各週に受け入れる研修医の延人数（研修期間4週について1人とすること）を記入すること。また、複数の基幹型病院の研修医を受け入れる担当分野がある場合には、その担当分野ごとの合計を記入すること。

※ 「担当分野」欄には、内科、救急部門、地域医療、外科、麻酔科、小児科、産婦人科及び精神科のみを記入し、選択科については記入しないこと。ただし、一般外来については、他科との並行研修ではなく、単独で実施する場合に限り記入すること。

※ 担当分野が選択科目の場合は、受け入れる研修医の延人数は、受け入れ予定の最大数を記入すること。

12. 診療科ごとの研修医の数

既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

(令和8年度分)									臨床研修病院の名称： 福井県済生会病院					
									病院施設番号： 030333					
基幹型病院名	担当分野	1~ 4週	5~ 8週	9~ 12週	13~ 16週	17~ 20週	21~ 24週	25~ 28週	29~ 32週	33~ 36週	37~ 40週	41~ 44週	45~ 48週	49~ 52週
福井県済生会病院	内科	7	8	8	6	7	6	7	7		8		8	9
福井大学医学部附属病院	内科													
金沢大学附属病院	内科													
	内科合計	7	8	8	6		6	7	7		8	8	8	9
福井県済生会病院	救急	3	3	3	3	2	2	3	2		3	2	2	1
福井大学医学部附属病院	救急													
金沢大学附属病院	救急													
	救急合計	3	3	3	3	2	2	3	2		3	2	2	1
福井県済生会病院	産婦人科	1	1	1	1	1	1	1			1	1	1	1
福井大学医学部附属病院	産婦人科													
金沢大学附属病院	産婦人科													
	産婦人科合計	1	1	1	1	1	1	1			1	1	1	1
福井県済生会病院	小児科	2	1	1	1		1	1			1	1	1	1
福井大学医学部附属病院	小児科													
金沢大学附属病院	小児科													
	小児科合計	2	1	1	1		1	1			1	1	1	1

※ 申請年度の次年度分、次々年度分を別葉で作成すること。

※ 「基幹型病院名」欄には、当該病院が申請年度の次年度又は次々年度に研修医を受け入れる基幹型病院の名称及びそのプログラムにおける自病院の担当分野をすべて記入し（自病院が基幹型病院の場合は、自病院を一番上に記入すること）、基幹型病院及び担当分野ごとに各週に受け入れる研修医の延人数（研修期間4週について1人とすること）を記入すること。また、複数の基幹型病院の研修医を受け入れる担当分野がある場合には、その担当分野ごとの合計を記入すること。

※ 「担当分野」欄には、内科、救急部門、地域医療、外科、麻酔科、小児科、産婦人科及び精神科のみを記入し、選択科については記入しないこと。ただし、一般外来については、他科との並行研修ではなく、単独で実施する場合に限り記入すること。

※ 担当分野が選択科目の場合は、受け入れる研修医の延人数は、受け入れ予定の最大数を記入すること。

12. 診療科ごとの研修医の数

既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

(令和8年度分)								臨床研修病院の名称： 福井県済生会病院						
								病院施設番号： 030333						
基幹型病院名	担当分野	1~4週	5~8週	9~12週	13~16週	17~20週	21~24週	25~28週	29~32週	33~36週	37~40週	41~44週	45~48週	49~52週
福井県済生会病院	外科	1	1	2	1	2	2	1	1		1	2		1
福井大学医学部附属病院	外科													
金沢大学附属病院	外科													
	外科合計	1	1	2	1	2	2	1	1		1	2		1
福井県済生会病院	麻酔科	1		1	1	1	1	1	1					1
福井大学医学部附属病院	麻酔科													
金沢大学附属病院	麻酔科													
	麻酔科合計	1		1	1	1	1	1	1					1
福井県済生会病院	精神科							1	2		1	1	2	1
福井大学医学部附属病院	精神科													
金沢大学附属病院	精神科													
	精神科合計							1	2		1	1	2	1
福井県済生会病院	地域医療			1	2	1	1	2	1					
福井大学医学部附属病院	地域医療													
金沢大学附属病院	地域医療													
	地域医療合計			1	2	1	1	2	1					

※ 申請年度の次年度分、次々年度分を別葉で作成すること。

※ 「基幹型病院名」欄には、当該病院が申請年度の次年度又は次々年度に研修医を受け入れる基幹型病院の名称及びそのプログラムにおける自病院の担当分野をすべて記入し（自病院が基幹型病院の場合は、自病院を一番上に記入すること）、基幹型病院及び担当分野ごとに各週に受け入れる研修医の延人数（研修期間4週について1人とすること）を記入すること。また、複数の基幹型病院の研修医を受け入れる担当分野がある場合には、その担当分野ごとの合計を記入すること。

※ 「担当分野」欄には、内科、救急部門、地域医療、外科、麻酔科、小児科、産婦人科及び精神科のみを記入し、選択科については記入しないこと。ただし、一般外来については、他科との並行研修ではなく、単独で実施する場合に限り記入すること。

※ 担当分野が選択科目の場合は、受け入れる研修医の延人数は、受け入れ予定の最大数を記入すること。

31. 研修プログラムの名称及び概要

プログラム番号： 030333303

病院施設番号： 030333 臨床研修病院の名称： 福井県済生会病院

臨床研修病院群番号： 0303331 臨床研修病院群名： 福井県済生会病院

プログラム番号、病院施設番号及び臨床研修病院群番号は、既に取得されている場合に記入してください。

1. 研修プログラムの名称		福井県済生会病院臨床研修プログラム			
2. 研修プログラムの特色		当院は「患者さんの立場で考える」を基本理念に充実した医療設備の整備と常に変化する医療情勢に対応した質の高い医療の提供に努めており、地域の基幹急性期病院として機能している。その為当院ではプライマリケアで必要とされる幅広い臨床経験が可能でありそれぞれの研修医が将来目指す専門診療科に応じた様々な研修カリキュラムが選択できるプログラムとなっている。			
3. 臨床研修の目標の概要		医師として要求される人間理解、意思伝達技術、責任感、協調性など職業倫理を身に付け、プライマリケアの基本的な診療能力（態度、技能、知識）の修得のみならず、医師として自立する為の基盤を養成し全人的な視点で診療できる心温かい医療人を育てることを目標としている。			
4. 研修期間		(2) 年 (原則として、「2年」と記入してください。)			
備考		研修後そのまま専門研修に入り3年以上研修可能な病院は、その旨を記入してください。 内科専攻医として3年間(内1年間は協力施設)研修が可能			
5. 臨床研修を行う分野		<p>研修分野ごとの病院又は施設(研修分野ごとの研修期間)</p> <ul style="list-style-type: none"> * 同一の研修分野について複数の病院又は施設で研修を行う場合には、適宜欄を分割してすべての病院又は施設の名称(病院施設番号)を記入してください。 * 研修期間は、研修分野ごとに週単位で記入してください。各研修分野におけるプログラムの詳細は備考欄に記入してください。 * 選択科目については、その診療科を選択した場合の病院又は施設等を記入してください。 			
		病院施設番号	病院又は施設の名称	研修期間	内一般外来
(記入例) x x 科		1234567	〇〇 病院	〇週	〇週
必修科目 ・ 分野	内科	030333	福井県済生会病院	24週以上	4週以上
	救急部門	030333	福井県済生会病院	12週以上	
	地域医療	034483 076536 035015	おおい町国民健康保険名田庄診療所 国民健康保険池田町診療所 医療法苑池慶会 池端病院	4週以上	一般外来 0週 在宅診療 2週
	外科	030333	福井県済生会病院	4週以上	週
	小児科	030333	福井県済生会病院	4週以上	週
	産婦人科	030333	福井県済生会病院	4週以上	
	精神科	030333	福井県済生会病院	4週以上	

選択科目	内科、外科、脳神経外科、脳神経内科、整形外科、産婦人科、小児科、眼科、耳鼻咽喉科、泌尿器科、放射線科、麻酔科、皮膚科、緩和ケア科、救急科	030333	福井県済生会病院	44週以上	
	標榜する全診療科	030328	金沢大学附属病院	4週以上	
		030331	福井大学医学部付属病院	4週以上	
	精神科	031586	公益財団法人松原病院	4週以上	
	救急科	060004	済生会横浜市東部病院	4週以上	
	地域医療	034483	おおい町国民健康保険名田庄診療所	4週以上	
		076536	国民健康保険池田町診療所	4週以上	
		035015	医療法人池慶会 池端病院	4週以上	
		041102	岩手県済生会岩泉病院	2週以上	
	地域保健	033367	福井県済生会介護老人保健施設 ケアホームさいせい	1週以上	
		033368	福井県済生会特別養護老人ホーム聖和園	1週以上	
		033369	福井県済生会乳児院	1週以上	
		032997	福井県赤十字血液センター	1週以上	
		033335	福井県丹南健康福祉センター	1週以上	
		033370	福井県奥越健康福祉センター	1週以上	

概要

■基幹型臨床研修病院での研修期間：最低56週

・救急部門12週以上は、①救急センター4週、②〔救急センター2週＋麻酔科2週〕4週、脳神経外科4週、整形外科4週、外科4週から2科8週を選択する（①＋②12週）。但し、脳神経外科を回らない場合は脳神経内科を選択する（※1年次の必修内科で脳神経内科を履修した場合を除く。）

・精神科4週以上は松原病院で原則1年目に行う。但し、受入れ施設の状況によっては福井大学医学部付属病院で行う場合もある。

・一般外来は必修内科24週中に並行研修として4週以上行う。

■臨床協力施設での研修期間：最大12週

但し、へき地・離島診療等の研修期間が含まれる場合はこの限りではない。

■2年間を通して救急部門の研修とみなす休日・夜間の当直はなし。

プログラム番号、病院施設番号及び臨床研修病院群番号は、既に取得されている場合に記入してください。	病院施設番号： 030333	臨床研修病院の名称： 福井県済生会病院
	臨床研修病院群番号： 0303331	臨床研修病院群名： 福井県済生会病院

6. 研修スケジュール (一年次) 二年次：いずれかに○) プログラム番号030333303 (No.1)

臨床研修開始週を基準に各週の研修人数を記入してください。*1

病院又は施設の名称(病院施設番号)	研修分野 *2	1~ 4週	5~ 8週	9~ 12週	13~ 16週	17~ 20週	21~ 24週	25~ 28週	29~ 32週	33~ 36週	37~ 40週	41~ 44週	45~ 48週	49~ 52週
福井県済生会病院(030333)	内科	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5
福井県済生会病院(030333)	救急	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
福井県済生会病院(030333)	麻酔科		1	1	1	1			1	1	1	1		
福井県済生会病院(030333)	外科	1	1	1		1	1						1	
福井県済生会病院(30333)	産婦人科	1	1		1	1		1				1		1
福井県済生会病院(030333)	小児科	1		1	1		1				1		1	
福井県済生会病院(030333)	精神科						1	2	2	1	1	1	1	2

- * 1：臨床研修病院群における臨床研修で、1つの研修プログラムの中で研修医によって研修を行う研修分野の順番が異なる研修方法（たすきがけ方式等）を採用する場合は、当該研修プログラムの研修分野並びに当該分野の研修を行う病院又は施設の名称及び研修期間を本用紙に記入した上で、研修分野の順番のパターンごとに研修スケジュールを別業に記入すること。また、同様の研修プログラムが複数存在する場合は、すべての研修
- * 1：臨床研修病院群における臨床研修で、1つの研修プログラムの中で研修医によって研修を行う研修分野の順番が異なる研修方法（たすきがけ方式等）を採用する場合は、当該研修プログラムの研修分野並びに当該分野の研修を行う病院又は施設の名称及び研修期間を本用紙に記入した上で、研修分野の順番のパターンごとに研修スケジュールを別業に記入すること。また、同様の研修プログラムが複数存在する場合は、すべての研修プログラムを1枚にまとめたものを添付すること。
- * 2：「研修分野」欄には、「5. 臨床研修を行う分野」欄に記入した研修分野を記入すること。
- * 3：選択科目の研修分野の各月の研修人数については、病院ごとの研修医の受入予定の中で考えられる最大の受入数を記入すること。

33. 臨床研修指導医(指導医)等の氏名等

病院施設番号:030333

臨床研修病院の名称:福井県済生会病院

別紙4

(No.1)

担当分野	氏名	所属	役職	臨床 経験 年数	指導医講習会 等の受講経験 有:○ 無:×	資格等	プログラム番号	備考 1 プログラム責任者 2 副プログラム責任者 3 研修実施責任者 4 臨床研修指導医 (指導医)
1 内科	平松 活志	福井県済生会病院	副院長・主任部長	33	○	R5.11.19第50回全国済生会臨床研修指導医ワークショップ受講	30333303	3、4
2 内科	中山 俊	福井県済生会病院	部長	39	○	R3.2.7石川県地域医療支援センター主催2020年度臨床研修指導医養成ワークショップ受講	30333303	4
3 内科	三澤 克史	福井県済生会病院	部長	38	○	H18.2.19平成17年度福井大学病院卒後臨床研修指導医講習会受講 日	30333303	4
4 内科	白崎 浩樹	福井県済生会病院	部長	34	○	H18.11.25第4回全国済生会臨床研修指導医のためのワークショップ受講	30333303	4
5 内科	澤崎 愛子	福井県済生会病院	部長	33	○	H26.6.22第32回全国済生会臨床研修指導医のためのワークショップ受講	30333303	4
6 内科	金原 秀雄	福井県済生会病院	部長	30	○	H20.9.14第11回全国済生会臨床研修指導医のためのワークショップ受講	30333303	1、4
7 内科	真田 拓	福井県済生会病院	部長	32	○	H21.3.1第13回全国済生会臨床研修指導医のためのワークショップ受講	30333303	4
8 内科	大倉 清孝	福井県済生会病院	副部長	30	○	H20.6.15第10回全国済生会臨床研修指導医のためのワークショップ受講	30333303	4
9 内科	上田 晃之	福井県済生会病院	副部長	26	○	H22.10.3石川県地域医療支援センター主催平成22年度臨床研修指導医養成ワークショップ受講	30333303	4
10 内科	加藤 珠代	福井県済生会病院	医長	32	○	H21.9.13第15回全国済生会臨床研修指導医のためのワークショップ受講	30333303	4
11 内科	野村 能元	福井県済生会病院	医長	21	○	H27.9.13第35回全国済生会臨床研修指導医ワークショップ受講	30333303	4
12 内科	上川 康貴	福井県済生会病院	医長	18	○	H29.12.3富山大学病院主催第15回臨床研修指導医養成セミナー受講	30333303	4
13 内科	谷 まゆ子	福井県済生会病院	医長	18	○	H28.12.17年度国立病院機構臨床研修指導医講習会受講	30333303	4
14 内科	松浦 伸太郎	福井県済生会病院	医長	16	○	R5.5.24第137回臨床研修指導医講習会受講 済	30333303	4
15 内科	佐伯 啓吾	福井県済生会病院	医長	15	○	R1.8.19石川県地域医療支援センター主催2019年度臨床研修指導医養成ワークショップ受講 済	30333303	4
16 内科	丹羽 智	福井県済生会病院	医長	15	○	R3.12.12令和3年度福井大学病院卒後臨床研修指導医講習会受講	30333303	4
17 内科	潮木 保幸	福井県済生会病院	医師	47	○	H18.9.10第3回全国済生会臨床研修指導医のためのワークショップ受講	30333303	4
18 内科	元雄 良治	福井県済生会病院	医師	45	○	平成15年度臨床研修指導医養成ワークショップ受講	30333303	4

	担当分野	氏名	所属	役職	臨床 経験 年数	指導医講習会 等の受講経験 有:○ 無:×	資格等	プログラム番号	備考 1 プログラム責任者 2 副プログラム責任者 3 研修実施責任者 4 臨床研修指導医 (指導医)
19	外科	笠原 善郎	福井県済生会病院	院長	43	○	H19.1.28平成18年度福井大学病院卒後臨床研修指導医講習会受講	30333303	4
20	外科	宗本 義則	福井県済生会病院	顧問・院長補佐	42	○	H18.11.25第4回全国済生会臨床研修指導医のためのワークショップ受講	30333303	4
21	外科	天谷 奨	福井県済生会病院	主任部長	31	○	H23.11.13第24回全国済生会臨床研修指導医のためのワークショップ受講	30333303	4
22	外科	高嶋 吉浩	福井県済生会病院	部長	39	○	H16.1.25全国自治体病院協議会主催第10回新臨床研修指導医養成講習会受講	30333303	4
23	外科	堀田 幸次郎	福井県済生会病院	部長	34	○	H20.1.20平成19年度福井大学病院卒後臨床研修指導医講習会受講	30333303	4
24	外科	加藤 久美子	福井県済生会病院	部長	32	○	H26.8.16第11回東京慈恵会医科大学研修指導医講習会受講	30333303	4
25	外科	滝沢 昌也	福井県済生会病院	副部長	27	○	H23.10.16石川県地域医療支援センター主催平成23年度臨床研修指導医養成ワークショップ受講	30333303	4
26	外科	斎藤 健一郎	福井県済生会病院	副部長	25	○	H26.2.2第31回全国済生会臨床研修指導医のためのワークショップ受講	30333303	4
27	外科	島田 雅也	福井県済生会病院	医長	22	○	H27.9.13第35回全国済生会臨床研修指導医のためのワークショップ受講	30333303	4
28	外科	木村 雅代	福井県済生会病院	医長	21	○	H27.10.25石川県地域医療支援センター主催平成27年度臨床研修指導医養成ワークショップ受講	30333303	4
29	外科	山田 翔	福井県済生会病院	医長	15	○	R1.8.13令和元年度福井大学病院卒後臨床研修指導医講習会受講	30333303	4
30	外科	河野 達彦	福井県済生会病院	医長	14	○	R2.2.23石川県地域医療支援センター主催2019年度臨床研修指導医養成ワークショップ受講済	30333303	4
31	外科	和田 崇志	福井県済生会病院	医長	13	○	R3.9.3令和3年度福井大学病院卒後臨床研修指導医講習会受講済	30333303	4
32	外科	三井 毅	福井県済生会病院	医師	49	○	H16.11.7金沢大学主催平成16年度臨床研修指導医養成ワークショップ受講	30333303	4
33	外科	小林 弘明	福井県済生会病院	医師	50	○	H21.3.1第13回全国済生会臨床研修指導医のためのワークショップ受講	30333303	4
34	脳神経外科	向井 裕修	福井県済生会病院	副院長	40	○	H20.11.30平成20年度福井大学病院卒後臨床研修指導医講習会受講	30333303	4
35	脳神経外科	高島 靖志	福井県済生会病院	主任部長	38	○	H19.9.9第7回全国済生会臨床研修指導医のためのワークショップ受講	30333303	4
36	脳神経外科	山崎 法明	福井県済生会病院	副部長	32	○	H20.9.14第11回全国済生会臨床研修指導医のためのワークショップ受講	30333303	4

担当分野	氏名	所属	役職	臨床 経験 年数	指導医講習会 等の受講経験 有:○ 無:×	資格等	プログラム番号	備考 1 プログラム責任者 2 副プログラム責任者 3 研修実施責任者 4 臨床研修指導医 (指導医)	
37	脳神経外科	若松 弘一	福井県済生会病院	顧問	43	○	H19.1.28平成18年度福大額病院卒後臨床研修指導医講習会受講	30333303	4
38	脳神経内科	上野 亜佐子	福井県済生会病院	副部長	24	○	R3.9.25第45回全国済生会臨床研修指導医ワークショップ受講	30333303	4
39	脳神経内科	遠藤 芳徳	福井県済生会病院	医長	17	○	R3.9.3令和3年度福井大学病院卒後臨床研修指導医講習会受講済	30333303	4
40	整形外科	山内 大輔	福井県済生会病院	主任部長	32	○	H21.11.29第16回全国済生会臨床研修指導医のためのワークショップ受講	30333303	4
41	整形外科	五之治 行雄	福井県済生会病院	顧問	42	○	H18.2.19平成17年度福井大学病院卒後臨床研修指導医講習会受講	30333303	4
42	産婦人科	黒川 哲司	福井県済生会病院	主任部長	33	○	R5.11.19第50回全国済生会臨床研修指導医ワークショップ受講	30333303	4
43	産婦人科	細川 久美子	福井県済生会病院	部長	30	○	H20.2.10第9回全国済生会臨床研修指導医のためのワークショップ受講	30333303	4
44	産婦人科	里見 裕之	福井県済生会病院	副部長	30	○	H19.7.1第6回全国済生会臨床研修指導医のためのワークショップ受講	30333303	4
45	産婦人科	三屋 和子	福井県済生会病院	医長	21	○	H29.10.29第39回全国済生会臨床研修指導医ワークショップ受講	30333303	4
46	産婦人科	金嶋 光夫	福井県済生会病院	医師	42	○	H17.10.23金沢大学主催平成17年度臨床研修指導医養成講習会受講	30333303	4
47	小児科	岩井 和之	福井県済生会病院	主任部長	36	○	H19.1.28福井大学主催平成18年度福井大学病院卒後臨床研修指導医講習会受講	30333303	4
48	小児科	石川 さやか	福井県済生会病院	医長	18	○	H30.2.18石川県地域医療センター主催平成29年度臨床研修指導医ワークショップ受講	30333303	4
49	小児科	山崎 大輔	福井県済生会病院	医長	10	○	R4.11.27第50回全国済生会臨床研修指導医ワークショップ	30333303	4
50	眼科	新田 耕治	福井県済生会病院	部長	34	○	H18.2.19平成17年度福井大学病院卒後臨床研修指導医講習会受講	30333303	4
51	耳鼻咽喉科	清水 良憲	福井県済生会病院	主任部長	25	○	H25.6.30第29回全国済生会臨床研修指導医のためのワークショップ受講	30333303	4
52	耳鼻咽喉科	笠原 善弥	福井県済生会病院	医長	15	○	H30.9.30第41回全国済生会臨床研修指導医ワークショップ受講 嚥下障害講習会受講	30333303	4
53	泌尿器科	武田 匡史	福井県済生会病院	主任部長	28	○	H30.2.18石川県地域医療センター主催平成29年度臨床研修指導医ワークショップ受講	30333303	4
54	泌尿器科	山本 秀和	福井県済生会病院	医師	41	○	H20.11.30平成20年度福井大学病院卒後臨床研修指導医講習会受講	30333303	4

33. 臨床研修指導医(指導医)等の氏名等

病院施設番号:030333

臨床研修病院の名称:福井県済生会病院

別紙4

(No.4)

担当分野	氏名	所属	役職	臨床 経験 年数	指導医講習会 等の受講経験 有:○ 無:×	資格等	プログラム番号	備考 1 プログラム責任者 2 副プログラム責任 者 3 研修実施責任者 4 臨床研修指導医 (指導医)
55 放射線科	山城 正司	福井県済生会病院	主任部長	33	○	H21.6.28第14回全国済生会臨床研修指導医のためのワークショップ受講	30333303	4
56 麻酔科	新江 聡	福井県済生会病院	主任部長	36	○	H17.2.20福井大学主催平成17年度福井県臨床研修指導医セミナー受講	30333303	4
57 麻酔科	下 弘一	福井県済生会病院	部長	31	○	H23.11.27平成23年度福井大学病院卒後臨床研修医講習会受講	30333303	4
58 皮膚科	長谷川 義典	福井県済生会病院	主任部長	40	○	H20.2.10第9回全国済生会臨床研修指導医のためのワークショップ受講	30333303	4
59 皮膚科	北風 光平	福井県済生会病院	医長	8	○	R6.6.4全国自治大病院協議会主催第181回臨床研修指導医講習会受講済	30333303	4
60 緩和ケア科	土田 敬	福井県済生会病院	部長	39	○	H20.11.30第12回全国済生会臨床研修指導医のためのワークショップ受講	30333303	4
61 緩和ケア科	谷 一彦	福井県済生会病院	医師	49	○	H15.11.2金沢大学病院主催平成15年度臨床研修指導医養成ワークショップ受講	30333303	4
62 救急	又野 秀行	福井県済生会病院	副部長	26	○	H19.1.28平成18年度福井大学病院卒後臨床研修指導医講習会受講	30333303	4

33. 臨床研修指導医(指導医)等の氏名等

病院施設番号:030333

臨床研修病院の名称:福井県済生会病院

別紙4

(No.5)

担当分野	氏名	所属	役職	臨床 経験 年数	指導医講習会 等の受講経験 有:○ 無:×	資格等	プログラム番号	備考 1 プログラム責任者 2 副プログラム責任者 3 研修実施責任者 4 臨床研修指導医 (指導医)
1 内科	平松 活志	福井県済生会病院	副院長・主任部長	33	○	R5.11.19第50回全国済生会臨床研修指導医ワークショップ受講	30333303	3、4
2 内科	中山 俊	福井県済生会病院	部長	39	○	R3.2.7石川県地域医療支援センター主催2020年度臨床研修指導医養成ワークショップ受講	30333303	4
3 内科	三澤 克史	福井県済生会病院	部長	38	○	H18.2.19平成17年度福井大学病院卒後臨床研修指導医講習会受講 日	30333303	4
4 内科	白崎 浩樹	福井県済生会病院	部長	34	○	H18.11.25第4回全国済生会臨床研修指導医のためのワークショップ受講	30333303	4
5 内科	澤崎 愛子	福井県済生会病院	部長	33	○	H26.6.22第32回全国済生会臨床研修指導医のためのワークショップ受講	30333303	4
6 内科	金原 秀雄	福井県済生会病院	部長	30	○	H20.9.14第11回全国済生会臨床研修指導医のためのワークショップ受講	30333303	1、4
7 内科	真田 拓	福井県済生会病院	部長	32	○	H21.3.1第13回全国済生会臨床研修指導医のためのワークショップ受講	30333303	4
8 内科	大倉 清孝	福井県済生会病院	副部長	30	○	H20.6.15第10回全国済生会臨床研修指導医のためのワークショップ受講	30333303	4
9 内科	上田 晃之	福井県済生会病院	副部長	26	○	H22.10.3石川県地域医療支援センター主催平成22年度臨床研修指導医養成ワークショップ受講	30333303	4
10 内科	加藤 珠代	福井県済生会病院	医長	32	○	H21.9.13第15回全国済生会臨床研修指導医のためのワークショップ受講	30333303	4
11 内科	野村 能元	福井県済生会病院	医長	21	○	H27.9.13第35回全国済生会臨床研修指導医ワークショップ受講	30333303	4
12 内科	上川 康貴	福井県済生会病院	医長	18	○	H29.12.3富山大学病院主催第15回臨床研修指導医養成セミナー受講	30333303	4
13 内科	谷 まゆ子	福井県済生会病院	医長	18	○	H28.12.17年度国立病院機構臨床研修指導医講習会受講	30333303	4

担当分野	氏名	所属	役職	臨床 経験 年数	指導医講習会 等の受講経験 有:○ 無:×	資格等	プログラム番号	備考 1 プログラム責任者 2 副プログラム責任者 3 研修実施責任者 4 臨床研修指導医 (指導医)
14 内科	松浦 伸太郎	福井県済生会病院	医長	16	○	R5.5.24第137回臨床研修指導医講習会受講済	30333303	4
15 内科	佐伯 啓吾	福井県済生会病院	医長	15	○	R1.8.19石川県地域医療支援センター主催2019年度臨床研修指導医養成ワークショップ受講済	30333303	4
16 内科	丹羽 智	福井県済生会病院	医長	15	○	R3.12.12令和3年度福井大学病院卒後臨床研修指導医講習会受講	30333303	4
17 内科	潮木 保幸	福井県済生会病院	医師	47	○	H18.9.10第3回全国済生会臨床研修指導医のためのワークショップ受講	30333303	4
18 内科	元雄 良治	福井県済生会病院	医師	45	○	平成15年度臨床研修指導医養成ワークショップ受講	30333303	4
19 外科	笠原 善郎	福井県済生会病院	院長	43	○	H19.1.28平成18年度福井大学病院卒後臨床研修指導医講習会受講	30333303	4
20 外科	宗本 義則	福井県済生会病院	顧問・院長補佐	42	○	H18.11.25第4回全国済生会臨床研修指導医のためのワークショップ受講	30333303	4
21 外科	天谷 奨	福井県済生会病院	主任部長	31	○	H23.11.13第24回全国済生会臨床研修指導医のためのワークショップ受講	30333303	4
22 外科	高嶋 吉浩	福井県済生会病院	部長	39	○	H16.1.25全国自治体病院協議会主催第10回新臨床研修指導医養成講習会受講	30333303	4
23 外科	堀田 幸次郎	福井県済生会病院	部長	34	○	H20.1.20平成19年度福井大学病院卒後臨床研修指導医講習会受講	30333303	4
24 外科	加藤 久美子	福井県済生会病院	部長	32	○	H26.8.16第11回東京慈恵会医科大学研修指導医講習会受講	30333303	4
25 外科	滝沢 昌也	福井県済生会病院	副部長	27	○	H23.10.16石川県地域医療支援センター主催平成23年度臨床研修指導医養成ワークショップ受講	30333303	4
26 外科	斎藤 健一郎	福井県済生会病院	副部長	25	○	H26.2.2第31回全国済生会臨床研修指導医のためのワークショップ受講	30333303	4

担当分野	氏名	所属	役職	臨床 経験 年数	指導医講習会 等の受講経験 有:○ 無:×	資格等	プログラム番号	備考 1 プログラム責任者 2 副プログラム責任者 3 研修実施責任者 4 臨床研修指導医 (指導医)
27 外科	島田 雅也	福井県済生会病院	医長	22	○	H27.9.13第35回全国済生会臨床研修指導医のためのワークショップ受講	30333303	4
28 外科	木村 雅代	福井県済生会病院	医長	21	○	H27.10.25石川県地域医療支援センター主催平成27年度臨床研修指導医養成ワークショップ受講	30333303	4
29 外科	山田 翔	福井県済生会病院	医長	15	○	R1.8.13令和元年度福井大学病院卒後臨床研修指導医講習会受講	30333303	4
30 外科	河野 達彦	福井県済生会病院	医長	14	○	R2.2.23石川県地域医療支援センター主催2019年度臨床研修指導医養成ワークショップ受講済	30333303	4
31 外科	和田 崇志	福井県済生会病院	医長	13	○	R3.9.3令和3年度福井大学病院卒後臨床研修指導医講習会受講済	30333303	4
32 外科	三井 毅	福井県済生会病院	医師	49	○	H16.11.7金沢大学主催平成16年度臨床研修指導医養成ワークショップ受講	30333303	4
33 外科	小林 弘明	福井県済生会病院	医師	50	○	H21.3.1第13回全国済生会臨床研修指導医のためのワークショップ受講	30333303	4
34 脳神経外科	向井 裕修	福井県済生会病院	副院長	40	○	H20.11.30平成20年度福井大学病院卒後臨床研修指導医講習会受講	30333303	4
35 脳神経外科	高畠 靖志	福井県済生会病院	主任部長	38	○	H19.9.9第7回全国済生会臨床研修指導医のためのワークショップ受講	30333303	4
36 脳神経外科	山崎 法明	福井県済生会病院	副部長	32	○	H20.9.14第11回全国済生会臨床研修指導医のためのワークショップ受講	30333303	4
37 脳神経外科	若松 弘一	福井県済生会病院	顧問	43	○	H19.1.28平成18年度福大額病院卒後臨床研修指導医講習会受講	30333303	4
38 脳神経内科	上野 亜佐子	福井県済生会病院	副部長	24	○	R3.9.25第45回全国済生会臨床研修指導医ワークショップ受講	30333303	4
39 脳神経内科	遠藤 芳徳	福井県済生会病院	医長	17	○	R3.9.3令和3年度福井大学病院卒後臨床研修指導医講習会受講済	30333303	4

担当分野	氏名	所属	役職	臨床 経験 年数	指導医講習会 等の受講経験 有:○ 無:×	資格等	プログラム番号	備考 1 プログラム責任者 2 副プログラム責任者 3 研修実施責任者 4 臨床研修指導医 (指導医)
40 整形外科	山内 大輔	福井県済生会病院	主任部長	32	○	H21.11.29第16回全国済生会臨床研修指導医のためのワークショップ受講	30333303	4
41 整形外科	五之治 行雄	福井県済生会病院	顧問	42	○	H18.2.19平成17年度福井大学病院卒後臨床研修指導医講習会受講	30333303	4
42 産婦人科	黒川 哲司	福井県済生会病院	主任部長	33	○	R5.11.19第50回全国済生会臨床研修指導医ワークショップ受講	30333303	4
43 産婦人科	細川 久美子	福井県済生会病院	部長	30	○	H20.2.10第9回全国済生会臨床研修指導医のためのワークショップ受講	30333303	4
44 産婦人科	里見 裕之	福井県済生会病院	副部長	30	○	H19.7.1第6回全国済生会臨床研修指導医のためのワークショップ受講	30333303	4
45 産婦人科	三屋 和子	福井県済生会病院	医長	21	○	H29.10.29第39回全国済生会臨床研修指導医ワークショップ受講	30333303	4
46 産婦人科	金嶋 光夫	福井県済生会病院	医師	42	○	H17.10.23金沢大学主催平成17年度臨床研修指導医養成講習会受講	30333303	4
47 小児科	岩井 和之	福井県済生会病院	主任部長	36	○	H19.1.28福井大学主催平成18年度福井大学病院卒後臨床研修指導医講習会受講	30333303	4
48 小児科	石川 さやか	福井県済生会病院	医長	18	○	H30.2.18石川県地域医療センター主催平成29年度臨床研修指導医ワークショップ受講	30333303	4
49 小児科	山崎 大輔	福井県済生会病院	医長	10	○	R4.11.27第50回全国済生会臨床研修指導医ワークショップ	30333303	4
50 眼科	新田 耕治	福井県済生会病院	部長	34	○	H18.2.19平成17年度福井大学病院卒後臨床研修指導医講習会受講	30333303	4
51 耳鼻咽喉科	清水 良憲	福井県済生会病院	主任部長	25	○	H25.6.30第29回全国済生会臨床研修指導医のためのワークショップ受講	30333303	4
52 耳鼻咽喉科	笠原 善弥	福井県済生会病院	医長	15	○	H30.9.30第41回全国済生会臨床研修指導医ワークショップ受講 嚥下障害講習会受講	30333303	4

担当分野	氏名	所属	役職	臨床 経験 年数	指導医講習会 等の受講経験 有:○ 無:×	資格等	プログラム番号	備考 1 プログラム責任者 2 副プログラム責任者 3 研修実施責任者 4 臨床研修指導医 (指導医)
53 泌尿器科	武田 匡史	福井県済生会病院	主任部長	28	○	H30.2.18石川県地域医療センター主催平成29年度臨床研修指導医ワークショップ受講	30333303	4
54 泌尿器科	山本 秀和	福井県済生会病院	医師	41	○	H20.11.30平成20年度福井大学病院卒後臨床研修指導医講習会受講	30333303	4
55 放射線科	山城 正司	福井県済生会病院	主任部長	33	○	H21.6.28第14回全国済生会臨床研修指導医のためのワークショップ受講	30333303	4
56 麻酔科	新江 聡	福井県済生会病院	主任部長	36	○	H17.2.20福井大学主催平成17年度福井県臨床研修指導医セミナー受講	30333303	4
57 麻酔科	下 弘一	福井県済生会病院	部長	31	○	H23.11.27平成23年度福井大学病院卒後臨床研修指導医講習会受講	30333303	4
58 皮膚科	長谷川 義典	福井県済生会病院	主任部長	40	○	H20.2.10第9回全国済生会臨床研修指導医のためのワークショップ受講	30333303	4
59 皮膚科	北風 光平	福井県済生会病院	医長	8	○	R6.6.4全国自治大病院協議会主催第181回臨床研修指導医講習会受講済	30333303	4
60 緩和ケア科	土田 敬	福井県済生会病院	部長	39	○	H20.11.30第12回全国済生会臨床研修指導医のためのワークショップ受講	30333303	4
61 緩和ケア科	谷 一彦	福井県済生会病院	医師	49	○	H15.11.2金沢大学病院主催平成15年度臨床研修指導医養成ワークショップ受講	30333303	4
62 救急	又野 秀行	福井県済生会病院	副部長	26	○	H19.1.28平成18年度福井大学病院卒後臨床研修指導医講習会受講	30333303	4

25. 臨床研修病院群の時間外・休日労働最大想定時間数の記載（基幹型記入）

基幹型臨床研修病院の名称（所在都道府県）： 福井県済生会病院（福井県）

研修プログラムの名称： 福井県済生会病院臨床研修プログラム

病院名	病院施設番号	種別	所在都道府県	時間外・休日労働 （年単位換算） 最大想定時間数	おおよその当直・日直回数 ※宿日直許可が取れている場合はその旨を記載	参考 時間外・休日労働 （年単位換算） 前年度実績	C-1水準 適用
福井県済生会病院	30333	基幹型	福井県	960時間	準夜・深夜勤務が月4回	約570時間 対象となる研修医14名	
金沢大学附属病院	30328	協力型	石川県	960時間	臨床研修医の当直・日直なし	約99時間 対象となる研修医40名	
福井大学医学部附属病院	30331	協力型	福井県	960時間	臨床研修医の当直・日直はなし	約744時間 対象となる臨床研修医23名	
公益財団法人松原病院	31586	協力型	福井県	100時間	月3～4回 宿日直許可あり	0時間 対象となる研修医6名	
福井県赤十字血液センター	32997	協力型	福井県	5時間	臨床研修医の当直・日直はなし	5時間 対象となる研修医6名	
福井県丹南健康福祉センター	33335	協力型	福井県	0時間	臨床研修医の当直・日直はなし	臨床研修医の受入れがない 為実績値なし	
福井県済生会介護老人保健 施設 ケアホームさいせい	33367	協力型	福井県	0時間	臨床研修医の当直・日直はなし	臨床研修医の受入れがない 為実績値なし	
福井県済生会特別養護老 人ホーム 聖和園	33368	協力型	福井県	0時間	臨床研修医の当直・日直はなし	臨床研修医の受入れがない 為実績値なし	
福井県済生会 乳児院	33369	協力型	福井県	0時間	臨床研修医の当直・日直はなし	臨床研修医の受入れがない 為実績値なし	

※ 年次報告の場合は、報告年度の前年度の実績及び報告年度の想定を記入すること。
研修プログラム変更・新設の届出の場合は、届出年度の前年度の実績及び次年度（プログラム開始年度）の想定を記入すること。

※ 該当する項目について、基幹型臨床研修病院を筆頭にして、研修医と雇用契約を締結する協力型臨床研修病院について、施設番号順に詰めて記入すること。

※ 病院群を構成する基幹型臨床研修病院及び研修医と雇用契約を締結する協力型臨床研修病院の病院施設番号、病院種別（基幹型・協力型）、所在都道府県、時間外・休日労働（年単位換算）の最大想定時間数、おおよその当直・日直回数（宿日直許可が取れている場合はその旨）、前年度の時間外休日労働の年単位換算実績及び、C-1水準適用の状況を記入すること。

※ 最大想定時間数は、プログラムに従事する臨床研修医が、該当する研修病院において実際に従事することが見込まれる時間数について、前年度実績も踏まえ、実態と乖離することのないよう、適切に記入すること。

※ 臨床研修医においては、従事する全ての業務が研修プログラムに基づくものとなるため、A水準又はC-1水準しか適用されないことに留意すること。

病院名	病院施設番号	種別	所在都道府県	時間外・休日労働 (年単位換算) 最大想定時間数	おおよその当直・日直回数 ※宿日直許可が取れている場合はその旨を記載	参考 時間外・休日労働 (年単位換算) 前年度実績	C-1水準 適用
福井県奥越健康福センター	33370	協力型	福井県	0時間	臨床研修医の当直・日直はなし	臨床研修医の受入れがない 為実績値なし	
おおい町国民健康保険 名田庄診療所	34483	協力型	福井県	0時間	臨床研修医の宿日直なし	4時間 対象となる臨床研修医4名	
医療法人池慶会 池端病院	35015	協力型	福井県	720時間	月3～4回 宿日直の許可あり	0時間 対象となる臨床研修医2名	
岩手県済生会岩泉病院	41102	協力型	岩手県	0時間	臨床研修医の当直・日直はなし	0時間 対象となる臨床研修医3名	
済生会横浜市東部病院	60004	協力型	神奈川県	960時間	月3～5回 宿直許可あり(精神科・内科・脳神経センター・ 産婦人科・循環器内科 ・新生児科)日直許可あり(脳神経センター)	約539時間 対象となる臨床研修医25名	
国民健康保険 池田町診療所	76536	協力型	福井県	0時間	臨床研修医の当直・日直はなし	0時間 対象となる臨床研修医2名	

※ 年次報告の場合は、報告年度の前年度の実績及び報告年度の想定を記入すること。

研修プログラム変更・新設の届出の場合は、届出年度の前年度の実績及び次年度(プログラム開始年度)の想定を記入すること。

※ 該当する項目について、基幹型臨床研修病院を筆頭にして、研修医と雇用契約を締結する協力型臨床研修病院について、施設番号順に詰めて記入すること。

※ 病院群を構成する基幹型臨床研修病院及び研修医と雇用契約を締結する協力型臨床研修病院の病院施設番号、病院種別(基幹型・協力型)、所在都道府県、時間外・休日労働(年単位換算)の最大想定時間数、おおよその当直・日直回数(宿日直許可が取れている場合はその旨)、前年度の時間外休日労働の年単位換算実績及び、C-1水準適用の状況を記入すること。

※ 最大想定時間数は、プログラムに従事する臨床研修医が、該当する研修病院において実際に従事することが見込まれる時間数について、前年度実績も踏まえ、実態と乖離することのないよう、適切に記入すること。

※ 臨床研修医においては、従事する全ての業務が研修プログラムに基づくものとなるため、A水準又はC-1水準しか適用されないことに留意すること。